

メルマガ全部協プライムニュース
2019年1月号
<http://zenbukyo.or.jp>

このメールは、組合員、賛助会員、及び配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員、関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

CONTENTS

※配信データ容量を抑えるために、添付資料（付録など）は一部を除き、記事中に記載の URL からダウンロードにより配信しています。お手数をおかけしますが、各 URL からダウンロードしてご確認ください。

1. 全部協活動報告

- 1) 「第 11 回正副理事長会議」開く
- 2) マツダパーツとの懇談会実施

2. 支部・ブロック協議会活動報告

- 1) 京都府自動車部品商組合が新春懇談会開く

3. 統計情報

自動車販売統計
整備工場統計

4. 事務局からのお知らせ

- 1) 「平成 30 年度全部協基礎統計・取引実態調査」の結果発表
- 2) 全部協ホームページをリニューアルしました
- 3) 「東京オートサロン 2019」に約 33 万人
- 4) 自動車工業 4 団体が新年賀詞交歓会
- 5) 「国際オートアフターマーケット EXPO2019」3 月に開催

5. 全部協会議・活動日程

6. メルマガ配信アドレス登録のお願い

7. 付録

- 1) 「Zen-bukyo Tool モール」利用の Q&A
- 2) メルマガ添付版：デッドストック部品運用ガイドライン
- 3) ビジネスレポート
- 4) リパーツダイレクトの広告
- 5) その他の広告リンク
 - ・ショーワグローブ株式会社

※各委員会・会議の詳細は、全部協ホームページの組合員ルームに掲載される議事録をご確認ください。

1) 「第 11 回正副理事長会議」開く

1月16日に「第11回正副理事長会議」を事務局で開き、正副理事長5名が出席しました。

会議では設置が提案されていた大型部品を扱う組合員による「大型部品商部会」について協議し、部会の設置を了承しました。今後は各理事からの推薦等により部会メンバーの選出を行う方針です。

また、若手実務者を中心とした研修会のテーマ設定や今後の進め方、今後の共同事業のあり方や全部協の組織強化等についても協議しました。

2) マツダパーツとの懇談会実施

取引改善専門委員会は1月17日にマツダパーツと懇談会を実施しました。昨年1月の懇談会に引き続き、マツダパーツとの取引基本契約の内容について、全部協の「取引基本契約書・起案ノート」をもとに話し合いました。

| 2 | 支部・ブロック協議会活動報告

1) 京都府自動車部品商組合が新春懇談会開く

添付のPDFデータ「01_01_kyotoshinsyunkondan.pdf」をご覧ください。

| 3 | 統計情報

国交省統計 URL 更新済

認証・指定工場数及び新規・廃止状況（速報）

<http://www.mlit.go.jp/common/001268646.pdf>

優良認定工場数（速報）

<http://www.mlit.go.jp/common/001268650.pdf>

自販連 URL

ブランド別新車販売台数概況 2018年12月

<http://www.jada.or.jp/contents/data/hanbai/brand01.html>

一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

2018年12月軽四輪車新車販売台数確報

<https://www.zenkeijikyo.or.jp/statistics/4kaku-3529>

| 4 | 事務局からのお知らせ

1) 「平成30年度全部協基礎統計・取引実態調査」の結果発表

全部協は組合員を対象に実施した「平成30年度全部協基礎統計・取引実態調査」アンケートの集計結果（ダイジェスト版）をまとめました。今回の結果で特に目立ったのは、「経営課題と問題点について」（複数回答）の質問に対し「人材不足のため困っている」とした回答が37・6%と4割近くにのぼったことです。

「人材不足のため困っている」と回答した組合員の割合は平成27年度調査では16%でしたが、平成28年度は22・1%、平成29年度には26・8%と近年増加傾向となっています。

さらに今回は前年度比10・8%の大幅増で、組合員の間で人材確保の難しさが年々深刻化していることがアンケート結果からも明らかとなっ

ています。

「平成 30 年度全部協基礎統計・取引実態調査」ダイジェスト版および総合版は、1 月末頃に全組合員へ配信予定です。

2) 全部協ホームページをリニューアルしました

全部協ホームページを 1 月からリニューアルしました。これまでとデザインを一新し、必要な情報を見つけやすくして利便性を向上させました。また組合員・賛助会員にとどまらず、カーアフターマーケット関係者を中心としたより多くの皆さんに全部協の活動を知ってもらうことを目指して情報発信を行っていきます。

「ZEN-bukyo モール」や「ZEN-bukyo Tool モール」、組合員ルームへログインするための ID、パスワードはこれまでと変わりません。組合員ルームでは組合員の方へのご案内を随時発信していきますのでぜひご覧ください。

3) 「東京オートサロン 2019」に約 33 万人

世界最大級のカスタムカーイベント「東京オートサロン 2019」が、1 月 11 日から 13 日まで千葉県の幕張メッセで開催され、前を上回る約 33 万人が来場しました。

カーカスタマイズ関連企業だけでなく、カーメーカーやカーアフターマーケット関連の企業も多数出展したほか、日本自動車用品小売業協会、日本オートケミカル工業会、全国自動車用品工業会の 3 団体は事務局が合同ブース「4 月 28 日は洗車の日」を出展、また展示会に出展している会員企業とともに「洗車村」コーナーを設け、カー用品等を PR しました。

4) 自動車工業 4 団体が新年賀詞交歓会

日本自動車工業会、日本自動車部品工業会、日本自動車車体工業会、日本自動車機械器具工業会の自動車工業 4 団体は 1 月 7 日、合同で新年賀詞交歓会を開催しました。

自工会の豊田章男会長は 4 団体を代表してあいさつし、昨年自動車税に史上初めて恒久減税が実現したことについて関係各位に感謝を述べました。

また、「自動車産業は100年に一度の変革の時。クルマという存在自体がモデルチェンジしていこうという今、日本がそのリード役になるためにものづくりの力を守らせてほしい。そのためにはもっと多くの人に車に乗っていただきたい。われわれも魅力的な車を作っていくための努力を続けていく」としながら、「一方で、世界一高く複雑な税制などクルマに乗りにくい環境は変えていきたい。こうした改善を実現し、100年に1度の変革をチャンスに変えていければと思っている」と語りました。

5) 「国際オートアフターマーケット EXPO2019」3月に開催

自動車部品用品などアフターマーケット関連の専門展示会「第17回国際オートアフターマーケット EXPO2019」が3月13～15日に東京ビッグサイトで開かれます。

補修部品用品や整備機器などアフターマーケット関連製品・サービスが多数出展するほか、優良部品のメーカーや卸商社が一堂に集まる市販部品コーナーも設けられます。またセミナーやシンポジウムも多数実施予定です。

5 | 全部協会議・活動日程【PDF】

全部協会議・活動日程につきましては、
添付のPDFデータ「01_02_H30kaigiyotei.pdf」を
ご覧下さい。

6 | メルマガ配信アドレス登録のお願い

このメルマガは、組合員、賛助会員の配信希望登録を頂いた、組合員企業の社員
関係機関・団体・企業の皆さまにお送りしております。

配信のご希望がございましたら、全部協ホームページからメルマガの
配信登録をお願い致します。

http://zenbukyo.or.jp/mail_form2.html

組合員と賛助会員以外の皆さまの場合は、事務局にて確認の上
配信の取り計らいをさせていただきます。

7 | 付録

1) 「ZEN-bukyoTool モール」利用の Q&A 【PDF】

添付の PDF データ「01_03_ZENbukyotoolmool_FQA.pdf」をご覧ください。

2) デッドストック品掲載ガイドライン 【PDF】

添付の PDF データ「01_04_dspguidelines.pdf」をご覧ください。

3) 「ビジネスレポート」 【PDF】

添付の PDF データ「01_05_businessreport.pdf」をご覧ください。

4) 「リパーツダイレクト」広告 【PDF】

添付の PDF データ「01_06_bwr.pdf」をご覧ください。

5) その他の広告リンク

ショーワグローブ株式会社

<http://www.showaglove.co.jp/>

メルマガ全部協プライムニュースへのお問い合わせ

本メールマガジンへのご意見、ご感想、お問い合わせ

全日本自動車部品卸商協同組合事務局

〒110-0005 東京都台東区上野 7-12-13 協和ビル 5 階

TEL : 03-5830-2566 FAX : 03-5830-2567

E-mail:jimukyoku@zenbukyo.or.jp

Copyright (C) 全部協事務局